



広報

まっかり

2026
2・3
No.689

未来へ向かって

2・3月号の主な内容

令和8年真狩村二十歳の集い
物価高騰への各種支援について
令和7年度村政懇談会を開催しました



笑顔でつなぐ
うるおいあふれる村
まっかり



ゆり姉さん

■発行／北海道虻田郡真狩村
〒048-1631
北海道虻田郡真狩村字真狩 118 番地
TEL 0136-45-2121(代) FAX 0136-45-3162
<https://www.vill.makkari.lg.jp>
■編集／企画情報課企画情報係
■令和8年2月10日発行



令和8年 二十歳の集い

初めて設置したフォトブースでは、ご家族と笑顔で記念撮影をする姿も見られました。
式典後には、石州流茶道会のご協力でお茶会が行われ、来賓やご家族のみなさんも一緒に楽しんでいました。



令和8年真狩村二十歳の集いが、1月11日に公民館にて挙行され、2名が出席しました。
式典は岩原村長が式辞を述べた後、出席者を代表して萬年晴世さんが二十歳の宣言を行い、天川汰地さんによる青年の主張の発表がありました。





「青年の主張」をご紹介します。(原文のまま掲載)

青年の主張



天川 汰地さん

本日、ここ真狩村で二十歳という人生の大きな節目を迎えることができ、大変うれしく思います。そして、このような式を催してくださった村長様をはじめ関係者の皆様、地域の皆様そして今日まで私を育て、支えてくれた家族に、心より感謝申し上げます。

私は真狩村で生まれ育ち、多くの方々に見守られながら成長してきました。自然に囲まれたこの村での生活や、学校行事、地域の行事を通して、人とのつながりの大切さや、支え合うことの温かさを学んできました。これまで当たり前だと思っていた日常が、実はとても恵まれた環境だったのだと、成長するにつれて強く感じるようになりました。

現在、私は北海道情報専門学校に進学し、エンジニアになることを目標に、情報技術について学んでいます。プログラミン

グやネットワーク、サーバーなど、初めて触れる内容も多く、最初は戸惑うことや難しさを感じることもありましたが、自分が書いたコードや設定した環境が正しく動いたときには大きな達成感があり、日々やりがいを感じながら学んでいます。

私がエンジニアを目指したきっかけは、インターネットやシステムが、今の社会にとって欠かせない存在であると気づいたことです。私たちが普段何気なく使っているスマートフォンやインターネットの裏側では、多くのサーバーやネットワークが支えています。その「当たり前」を裏側から支える仕事に魅力を感じ、将来はサーバー構築やネットワーク構築を行うインフラエンジニアになりたいと考えているようになりました。

インフラエンジニアは、目立つ仕事ではないかもしれませんが、しかし、システムが止まれば多くの人の生活や仕事に影響が出てしまいます。だからこそ、高い責任感と確かな技術が求められる仕事だと思っています。専門学校での学びを通して、知識や技術だけでなく、物を慎重に考え、責任を持って行動する姿勢も身につけていきたいと

考えています。

二十歳を迎え、私たちは社会の一員としての責任を持つ立場になりました。まだまだ未熟で、失敗することも多いと思いますが、その一つ一つを成長の糧とし、前向きに挑戦を続けていきたいです。そして、これまで支えてくれた家族や地域の皆様への感謝の気持ちを忘れず、自分の行動や言動に責任を持てる大人になりたいと思っています。

将来は、エンジニアとして社会の基盤を支える仕事を通じて、多くの人の役に立てる存在になることが目標です。直接目に見えなくても、安心して使える環境を作ること、社会に貢献できるエンジニアを目指して努力を続けていきます。

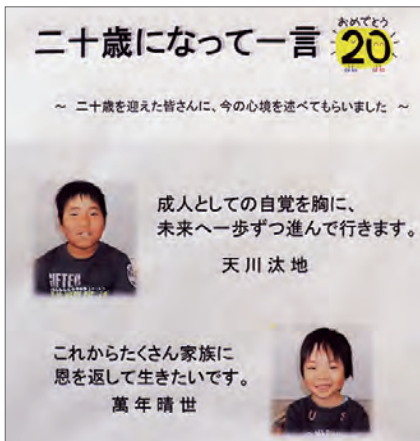
結びになりますが、人の温かさや自然に恵まれたこの真狩村で育ち、成人の日を迎えられたことを誇りに思います。大人としての自覚を胸に、感謝の気持ちを忘れず、これからの人生を一步一步歩んでいきたいと思っています。本日は誠にありがとうございます。ございました。



こちらでも紹介しています。



村からの記念品として、公民館図書室がお勧めする本から希望された1冊をお贈りしています



会場内の掲示には懐かしい写真も



和やかな雰囲気のお茶会

物価高騰への支援について



物価高対応子育て 応援手当

住民課福祉係 ☎ 0136-45-3612

食料品・光熱費・日用品等の価格上昇が続き、特に子育て世帯の家計負担が増大している社会的背景を踏まえ、子育て世帯の負担を軽減し子どもの健やかな成長を支えるため、「物価高対応子育て応援手当」が創設されました。

【支給対象】

児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）を養育する父母等

※対象児童には令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれる新生児も含む

【支給額】

こども一人当たり一律2万円（1回限り）

【申請等】

- ・村から児童手当の支給を受けている方：申請不要「プッシュ型」で支給
- ・新生児：出生届・児童手当認定請求等と併せて申請が原則
- ・公務員の方：要申請（ホームページで確認してください）

【支給方法】

児童手当の登録口座へ振込（プッシュ型）

【支給時期】 令和8年2月下旬以降を予定



水道基本料減免事業 *

建設課上下水道係 ☎ 0136-45-3617

物価高騰の影響を受ける住民の生活や経済活動を支援するため、水道料の基本料金を減免します。

【対象期間】 令和8年1月検針分から2か月間

【減免額】 1,360円×2か月分＝2,720円

【手続き】 不要

【その他】 公的機関、臨時用・防除用水道は対象外



エネルギー等価格高騰 対応支援給付金 *

企画情報課企画情報係 ☎ 0136-45-3613

エネルギー等の価格高騰により、生活コストが増加していることから、全住民を対象とした給付に加え、物価高の影響が大きい年金生活者を含む高齢者にさらに上乗せ支給し、村民の負担軽減並びに地域経済の活性化を図ります。

【対象者】

令和8年1月22日現在において真狩村の住民基本台帳に登録されている住民

【給付額】

- ・1万円／人
- ・高齢者（65歳以上）には1万円／人を加算

【申請等】 世帯主による申請

【必要書類】 別途ご案内します

【支給時期】 令和8年3月末を予定



食料品価格高騰対応 支援商品券配布事業 *

企画情報課企画情報係 ☎ 0136-45-3613

食料品の価格高騰により、生活コストが増加していることから、全住民を対象に、生活者の負担軽減並びに地域経済及び村内の食料品を扱う小売店及び飲食店の活性化を図ります。

【対象者】

令和8年1月22日現在において真狩村の住民基本台帳に登録されている住民

【給付額等】 1人につき5千円の商品券を郵送

※申請は不要です

【郵送時期】 2月中を予定

【使用期限】 商品券郵送後、令和8年8月末まで（予定）

【参加店舗】 調整中

【禁止事項】 ・税金及び公共料金の支払い

・金融機関での預金、送金

・現金の換金、電子マネーへの入金

・商品券、プリペイドカード等の購入



エネルギー等価格高騰 対応商業等支援給付金 *

企画情報課商工観光係 ☎ 0136-45-3613

エネルギー等価格の物価高騰の影響を受けている村内
商工事業者に対し継続的で安定的な事業の継続を支援
し、本村の経済の安定と地域活力の増進を図ります。

- 【対 象 者】 ①村商工会員である事業者等
②同会非会員で村の住民基本台帳に登録
されている事業者
③村内の医療法人
④村内の社会福祉法人
- 【給 付 額】 商工業者 5万円
医療法人 20万円
社会福祉法人 30万円
- 【申 請 等】 交付対象者による申請及び商工会の代理
申請
- 【必要書類】 対象事業者等へ別途ご案内します
- 【申請期日】 令和8年2月27日
- 【支給時期】 令和8年3月末を予定

*国の「重点支援地方交付金」活用事業



農業経営継続支援 給付金 *

産業課農業振興係 ☎ 0136-45-3615

物価高騰の影響による消費の落ち込みにより、農業収
入が減少及び生産資材が高騰するなど、経営の安定に
支障が生じている農業者等を支援するものです。

- 【交付対象】 申請時、本村に住所を有し又は所在地を置き、今後
も引き続き農業を継続する意欲のある農業者
- 【支 給 額】 1 農業者等 5万円
- 【申 請 等】 ◦ 農業者からの申請
◦ JAようてい真狩支所が代理申請
- 【必要書類】 ①誓約書
②令和6年農業収入がわかる書類
③その他村長が必要と認める書類
- 【申請期日】 令和8年2月27日
- 【支給時期】 令和8年3月末

まっかりカーボンニュートラル通信

vol.42



カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定を締結しました

村では、森林カーボンクレジット創出の支援事業を展開する株式
会社ステラグリーン（代表取締役社長兼 CEO 中村 彰徳氏）と、
令和7年9月30日（火）に「カーボンニュートラルの実現に向け
た連携協定」を締結しました。

本連携協定により、村の森林資源の可視化・価値化を進めること
でカーボンニュートラルの実現と持続可能なまちづくりに取り組ま
します。今後は、森林カーボンクレジットの創出や地域資源の活用な
ど、多岐にわたる活動を展開する予定です。

森林カーボンクレジットとは

間伐や植林など適切な管理が行われた森林によるCO₂の吸収量を、クレジットとして国が認証し、価
値として取引可能にしたものです。クレジットの活用により、CO₂の排出量と吸収量を同じにする「カー
ボン・オフセット」が実現でき、森林の適正管理をサポートすることへつながります。



令和7年度村政懇談会を開催

地域の課題を村づくりに反映させるため、1月9日から21日まで、皆さんの意見を伺う村政懇談会を開催しました。

【参加住民数合計 86 人】



令和7年度日程

- 1月 9日 しらかば会館
- 1月 14日 富里研修センター
- 1月 16日 交流プラザ
- 1月 19日 克雪管理センター
- 1月 20日 御保内多目的研修センター
- 1月 21日 真狩町内会館

村政懇談会に寄せられた意見・要望の一部と回答内容をお知らせします。(要約しています)

村営住宅を増やしてほしい。中古物件を購入してリノベーションなども検討してほしい。

現在、村では空き家が出てもすぐに売買等が行われており、中古物件を購入し村営住宅を増やすことはできない状況ですのでご理解願います。公営住宅については、長寿命化企画に基づき将来人口を考慮した適正戸数の維持を基本方針としています。現状、新規建設の計画はありませんが、今後の空き家状況や需要動向を注視し、計画の進捗に合わせて慎重に検討します。



学童保育を大型連休も開けてほしい。

有資格者人材の確保が困難、また財源等の課題もあることから現状では難しい状況です。



鹿対策の拡充をお願いしたい。

村では『鳥獣被害防止対策支援事業』を平成25年度より継続実施し、令和7年度は16件、1,073千円の補助金を支出、鹿対策として電気柵の新設や更新等に利用されています。本年度も、JAコネクトを利用し、事業要望の取りまとめを行っており、予算確保に務めます。猟友会と連携し狩猟等による鹿等の捕獲に努めます。

村の公式 LINE などを整備し村広報誌や各種配布物をなるべくデータ配信し、ペーパーレス化を進めてほしい。広報誌の折り込みの多さに疑問を感じる。班長の配布物折込の労力を軽減してほしい。公式 LINE を整備し、高齢者等には個別配布等の対応をすればよいのでは。

広報誌は紙での配付のほか、ホームページで公開しています。自治体公式 LINE の導入増加傾向も踏まえ、導入事例などを研究し、導入に向け検討していきますが、村の実情として高齢者がいる世帯数が約 500 あり、ペーパーレス化に対応できない状況と想定されます。また、新聞を取らない世帯が増え、周知方法が広報への折込となっていることをご理解願います。



御保内小学校の活用状況について教えてほしい。

令和 7 年 9 月上旬より、村ホームページや文部科学省「みんなの廃校プロジェクト」に掲載し、事業者の募集を行っています。地域振興につながる提案であることを条件にしており、複数社の内覧を実施しています。



小中一貫は今どうなっているのか教えてほしい。

「施設分離型による小中一貫教育」を進めています。これまでの小学校・中学校の基本的な形態は維持しながら、中学校教員による小学校への乗り入れ授業や小中学校の行事交流の開催、小中教員の合同研修・研究会の実施等により、義務教育 9 年間に系統性を持たせた教育を進めています。



外国人の道路での写真撮影が危ない、事故があれば運転していた側の責任になり、緊急性を要するので対応願いたい。

真狩駐在所と関係機関による「駐在所連絡会議」でもこの問題に関する意見が出ています。看板設置など道路管理者とも相談しながら対策を進めていきます。

村からの説明資料やこのほかの要望は、ホームページに掲載しています。また、3 か月ごとに各要望の進捗状況を掲載していますので、ご確認ください。

お問合せ

企画情報課企画情報係 ☎ 0136-45-3613

後期高齢者医療保険料「納期」のお知らせ 第5期納期：令和8年3月2日（月）まで

※次の事項にご留意ください。

- ①窓口納付の方は、納税通知書（納付書）をご持参の上、役場出納室または通知書に記載のある金融機関で納付してください。
- ②口座振替の方は、振替日（3月2日）の前までに、残高の確認をお願いします。
- ③年金特徴（年金からの天引き）の方は、納付の手続きはありません。

再任されました



教育長 齊藤 信之

任期：令和 8年1月11日～
令和11年1月10日

民生委員・児童委員は、生活に困っている方や障害のある方、高齢者や児童など様々な悩みを抱えている方の相談窓口です。地域の誰もが幸せで安心した生活を送れるよう、住民の方と行政をつなぐ役割を担っています。

真狩村には10人の民生委員・児童委員がいます。民生委員の中には子どものこととを専門に担当する「主任児童委員」がいます。

各地域の担当委員は下記のとおりです。お気軽にご相談ください。

広げよう 地域に根差した思いやり

私たち民生委員児童委員の合言葉です



板敷 雪則（新任）
見晴、緑岡、桜川、旭
真狩 12 班



遠藤 美也子
真狩 5・7・8・9・
10・13 班



野村 秀幸
光、共明、泉、美原
真狩 1 班



佐長 得幸
（民生委員協議会副会長）
錦 1・2・3・4・13 班



合田 浩二
（民生委員協議会会長）
豊川、加野、神里
川崎、真狩 14・15 班



漆原 千鶴子
主任児童委員・全村



橘 伸也
主任児童委員・全村



近井 直子
錦 5・6・7・9・11・
12・14 班



横山 かおり
真狩 2・3・4・6・16 班



福田 恭子
社、富里、錦 8 班

お問合せ

住民課福祉係 ☎ 0136-45-3612

故・印南正治さんへ「旭日単光章」の叙勲授与



令和7年9月に亡くなられた印南正治さんが「旭日単光章」を授与され、12月22日に岩原村長からご遺族に伝達されました。

平成7年から平成15年の3期約8年間、真狩村教育委員として本村の学校教育や文化、スポーツの振興に大きく寄与されました。その後平成15年から平成31年まで4期16年間、真狩村議会議員として在職し、副議長を務めるなど円滑な議会運営と本村の振興発展に多大な貢献をされました。また、議会選出の監査委員として2期8年間、村財政の適正な運営に努め、令和元年から7年3月まで代表監査委員として尽力されました。



君の椅子プロジェクト

「生まれてくれてありがとう 君の居場所はここにあるからね」という想いを伝えるため、令和4年度から真狩村の新生児に「君の椅子」を贈る事業を行っています。

健やかな成長を願いながら、真狩村で生まれた新しい生命のもとへお届けします。



△ 左から 9月11日生まれ 大町 かいちゃん
9月21日生まれ 大元 ふうかちゃん



△ 左から 10月20日生まれ 長尾 ゆずたちゃん
10月15日生まれ 三橋 おと陽音ちゃん
10月7日生まれ 嵯峨 だいぜん大善ちゃん

お問合せ

住民課福祉係 ☎ 0136-45-3612

姉妹都市観音寺市の児童作品展示会



本村の姉妹都市である香川県観音寺市との交流を目的に、毎年小学生の絵画等を交換し、双方にて展示会を実施しています。両市村の文化・芸術作品を通じて交流を図ろうと毎年企画され、今年で17回目を迎えます。

観音寺市でも真狩小児童の図画と習字を展示するほか、冬の真狩村の様子が写真で紹介されました。

真狩村公民館での展示

2月10日～2月27日

※月曜休館

展示場所：談話室

4月1日から ごみの収集日が変わります

令和8年4月から、土曜日の収集を中止し、ごみの収集曜日が一部変更になります。(最終処分場の開場日は変更なし) 廃棄物収集業者の担い手不足が続いているため、働き方改革および収集業務の効率化を図ります。新しい分別ポスターは後日配付します。きれいな村づくりに引き続きご協力をお願いします。

【変更点】 プラ製容器包装→月曜日、紙製容器包装→水曜日、燃やせないごみ→第2・4木曜日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
区分	生ゴミ	資源ゴミ	その他の資源ゴミ	生ゴミ	燃やせるゴミ
	プラ製容器包装	資源ゴミ [缶類・ガラスびん・ペットボトル・トレイ]	紙製容器包装 [新聞紙・雑誌・段ボール・紙パック・生きびん・ミックスペーパー]	燃やせないゴミ(第2・4)	

生ゴミ

有料袋

収集日 毎週 月・木曜日

水分を良く切って、村指定の有料袋に入れて、ゴミステーションに設置してあるバケツに入れる

魚の骨、野菜くず、残飯、貝殻、コーヒーから 果物の皮 骨(鶏、牛、豚)

プラ製容器包装

収集日 毎週月曜日

45L以内の市販の半透明袋(レジ袋は使用しない)

マークのあるもののみ

※マークがなければ燃やせないゴミへ
シャンプー、洗剤、カップ、ラーメン、納豆、コンビニ弁当、ヨーグルト等の容器

汚れているものは洗ひ、水を切る

資源ゴミ

エコパック

(各地区は半透明袋)

収集日 毎週 火曜日

中をすすいで、水を切る

缶類
・アルミ缶
・スチール缶
・菓子缶
・ミルク缶

ガラスびん
・飲料用びん
・調味料びん
※生きびんは除く
※キャップ・ラベルは取り除く

ペットボトル
・飲料用ペットボトル
・調味料ペットボトル
・焼酎ペットボトル
※キャップ・ラベルはプラ製容器包装へ

トレイ
・白トレイ
・発泡スチロール
※半透明袋に入れるが、ひもで縛る

有害ゴミ

収集日 毎週火曜日

※乾電池はゴミステーション内の専用ボックスへ

破損しないよう、購入時の梱包容器に入れて、出して下さい

電池 ライター 蛍光灯・電球・水銀体温計

その他の資源ゴミ

新聞紙 雑誌 ミックスペーパー

封筒、ハガキ、名刺、領収書、レシート、コピー用紙、写真、メモ用紙、ノート、伝票、包装紙

ダンボール 紙パック

内側にアルミ箔が貼られていないもの

生きびん
(R)マークのあるもの
一升びん、ビールびん
※ゴミステーションに出すか販売店に戻して下さい

収集日 毎週 水曜日

紙製容器包装

収集日 毎週水曜日

45L以内の市販の半透明袋(レジ袋は使用しない)

マークのあるもののみ

※マークがなければ燃やせるゴミへ
タバコの空き箱、菓子箱、包装紙、酒・ジュースの紙パックで中がアルミのもの

燃やせるゴミ

有料袋

収集日 毎週 金曜日

衣類 (布製のものは全て対象) 紙くず類

衛生ゴミ

紙おむつ ベット用シート

【他の燃やせるごみとは別に燃やせるごみ袋へ入れる】
※少量の場合は、他の燃やせるごみと混合可

タバコの吸い殻 天カス・天ぶらの廃油、肉の脂身 (凝固剤で固めること) 縄類 木くず類(長さ50cm以下)

燃やせないゴミ

有料袋

収集日 第2・4 木曜日

スプレー缶 (使い切ってから穴をあけて出して下さい)

革製品類

せともの類 ゴム類

金属類 ガラス類

お願い 村では収集しないもの

家電リサイクル対象品

テレビ、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、購入した販売店、または村内、県知安町の家電回収事業者へ。

タイヤ (ホイール付き含む)

ガソリンスタンドやタイヤ販売店等の協力指定店へ。大ききなどで料金が異なります。

農業用プラスチック

ビニールハウス、トンネル、マルチ、肥料袋、ラップフィルム、農業用びん

消火器

販売店へ。回収方法や料金は各店が異なります。

バッテリー

販売店へ。販売店等に処理を依頼して下さい。料金は販売店等でご確認下さい。

家庭系パソコン

販売店・パソコンメーカー、または村と連携協定を結ぶリネットジャパンリサイクル街で宅配便回収して下さい。(村ホームページ参照)

プロパンガスボンベ

回収先 真狩村一般廃棄最終処分場へ

カバー等、取り外し可能なものは外す

リチウムイオン電池 使用製品

ハンディファン モバイルバッテリー 加熱式タバコ

その他 小型充電式電池

ニカド電池 ニッケル水素電池 小型ジール鉛蓄電池

お問い合わせ先 真狩村 企画情報課 環境衛生係 [TEL 45-3613] 村ホームページ



みんなで作る 多文化共生社会



村を支える仲間たち ①

村の経済を支える住民の国籍や民族の違いを理解し、真狩で暮らす全ての人が円滑な社会生活を送るためには、お互いの文化に対する理解が必要です。

私たちの村の農業を支えてくれているインドネシア出身の皆さん。まずは彼らの故郷、インドネシアがどんな国なのか、ご紹介します。

赤道をまたぐ島々の国「インドネシア」

インドネシアは、大小あわせて1万7,000以上もの島々からなる国です。東西の長さは5,000kmを超え、これは日本から東南アジアの国々に届くほどのスケールで、日本から飛行機で約8時間ほど。四季はなく乾季と雨季の2つしかありません。主な宗教はイスラム教、キリスト教、ヒンズー教、仏教です。

多様な文化と笑顔の国

「多様性の中の統一」を国のスローガンに掲げ、300以上の民族が共生しています。国民性はとてもフレンドリーで穏やか。困っている人がいれば放っておけない、助け合いの精神（ゴトン・ロヨン）が根付いています。



食欲をそそるスパイシーな味

日本でもおなじみの「ナシゴレン（炒飯）」や「ミーゴレン（焼きそば）」など、香辛料をふんだんに使った料理が特徴。村の農産物も彼らの手にかかれば美味しいインドネシア料理に。宗教上の理由から食べ物に制限があり、豚肉、アルコールなどは禁じられています。食材はもちろん、ラード、ポークエキス、ゼラチンや、みりん、リキュールの入ったものも食べられません。お菓子やお土産を渡す際は無理に勧めず、確認するのがお互いハッピー！

真狩在住5年 頼れる「アフアンディさん」

真狩村で働いて5年、インドネシア出身者のリーダー的存在であるアーマド・アフアンディさんにお話を伺いました。アフアンディさんは大学を卒業後、インドネシアで高校教師をしていました。日本への興味から独学で日本語を学び、「もっと日本を知りたい」と2015年に来日。香川県観音寺市や沖縄県での経験を経て、「もっと農業を学びたい、大型機械にも乗りたい」と、2021年に真狩村へやってきました。村の農園で働きながら後輩たちの相談に乗ったり、役場での手続きを手伝ったり、みんなの「頼れるお兄さん」です。

真狩村での生活などについてお聞きしました。次号で詳しくご紹介します。



Ahmad Afandi さん

豆知識

インドネシア語で「こんにちは」は“Selamat siang”（スラマッ シアン）。まちで見かけたら、笑顔で声をかけてみてくださいね。



真狩での生活を支え合う仲間とのパーティーで憩いのひと時



12 / 19 おめでとう！ 真狩ドリームファクトーズ

真狩ドリームファクトーズが令和7年度後志アグリフォーラムのプロジェクト発表にて、園芸・特産作物部門で最優秀賞に輝き、八田泰成会長らが報告に訪れました。同会は村の20代～30代の若手農業者の学習グループで、毎年新たなプロジェクトに取り組んでいます。今年も北海道青年農業者会議へと進み、初の優秀賞を受賞しました。今後も活躍を期待しています。



1 / 7 真狩消防出初式



新年恒例の消防出初式が開催されました。消防団員の皆さんは上戸鎖団長の指揮の下、観閲及び点検を行い、日頃の訓練成果を存分に披露しました。終了後は交流プラザにて、長年にわたり地域防災のために貢献してきた消防団員に対し表彰が行われ、団員・職員は気持ちを新たに1年の活動をスタートしました。村民の皆さま、今年も火の用心をお願いします。



1 / 13 新しい除雪車



新しい除雪車が納車されました。大型トラックに除雪ブレードを装備した除雪機械で、路面の圧雪を除去しわだちなどの凹凸を削り取ることができます。除雪作業は朝の通勤・通学路等を確保するため早朝の限られた時間内で作業を行っています。降雪状況等で作業時間が前後することがありますが、ご理解のほどよろしくお願いします。



1 / 30 道の駅に雪のすべり台が登場

道の駅の南側に、雪のすべり台を作りました。全長約25メートルで2つのレーンがあり、晴れた日は羊蹄山を眺めながら滑ることができます。ご利用は無料、小さなお子様を優先し、遊ぶ際は凍結や衝突に注意するなど安全確認を十分をお願いします。そりの貸出も行っていますので、ご希望の方はフラワーセンターでお申し込みください。開設期間は2月中旬までを予定しています（降雪状況により前後する場合あり）。



1 / 28 全国大会出場おめでとう！



真狩中3年の佐々木大膳さん（3年）が、全国中学校スキー大会クロスカントリー競技、田中陽系さん（2年）が全日本中学生バドミントン選手権大会に出場を決め、役場を訪れ報告を行いました。

佐々木さんは、足の故障で12月末まで実践的な練習ができなかったそうですが、自宅での筋トレなど地道な練習が実を結び、クラシカルで14位、フリーは5位に入賞し全国大会出場を決めました。

田中さんは全道大会でベスト8に入賞し、全日本中学校バドミントン選手権大会団体戦の北海道選抜メンバーに選ばれました。4歳からバドミントンを始めた田中さんは部活動に加え、倶知安町の少年団にも加入し練習を重ねています。がんばれ、まっかりっこ！

12 / 15 S B P × 真狩中学校



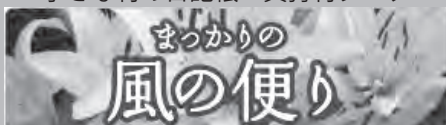
真狩中は全校で、（一社）未来の大人応援プロジェクトとともにS B P 授業に取り組んでいます。

S B P とは、地域資源（ひと、モノ、自然など）を学び、「まちづくり」について提案・実践する活動です。来賓や真小6年生を招き、村に関するクイズを出題したり、特産品を使ったスープの試食を通して、授業の成果を学年ごとに発表しました。

役場や農家を取材するなど、改めて地域を学び主体的に考えて行動する力を身に着けた生徒が堂々と発表する姿に、来賓のみなさんは感心していました。



村の話題を毎日お伝えします！
小さな村の日記帳・真狩村ブログ



真狩村ホームページ
(<https://www.vill.makkari.lg.jp/>)
から、クリックして
ご覧ください。

防災無線の放送内容など暮らしの情報
真狩村 Facebook ページ



書初めにチャレンジ！

1月6日（火）に新年恒例書初め会を公民館にて開催しました。小学生から大人まで28人が参加し、書道サークルの皆さんに教えてもらいながら書初め用紙いっぱい大きな筆で書いていました。何枚も書いたものから選んだ1枚を公民館で掲示しました。



お問い合わせは教育委員会へ
TEL45-3336, FAX45-3338

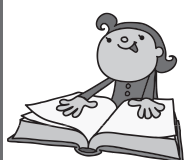
卓球で楽しみながら世代交流

1月24日（土）に高校体育館にて、まっかり卓球交流会を開催し小学生から大人まで幅広い年代が卓球を楽しみました。久しぶりに卓球をする人も多く、最初は思い思いの組み合わせで練習の時間です。その後、リーグ戦を行い、同級生対決や家族対決、同名対決など大人も子どもも一緒に戦い、盛り上がっていました。スリッパ卓球の体験コーナーでは、初めて体験する参加者の姿も。

交流会前には子ども卓球サロンを2回開催し、練習を重ねて交流会にのぞんだ子どもたちはやる気十分に試合に挑み、練習の成果を発揮していました。



公民館図書室だより



■開館 火～金曜日
午前9時～午後9時
土・日・祝日
午前9時30分～午後6時
■貸出 1人10冊、14日間

図書室の新しい本

◆◆◆ 文芸 ◆◆◆

「I」 道尾 秀介
「暁星」 湊 かなえ
「火星の女王」 小川 哲
「カフェの帰り道」 嶋津 輝
「世界はきみが思うより」 寺地 はるな
「成瀬は都を駆け抜ける」 宮島 未奈

◆◆◆ 絵本・児童書 ◆◆◆

「くだものさんトントントン」 わだことみ／杜今日子
「せかいいいちはずかしがりやのかいじゅう」 ポンコルポン キューライス
「つかめ！英語ダマン」 シン・テフン／ナ・スンファン
「うどんねこ」 スケラッコ
「クスノキの番人〈上巻〉-ジュニア版」 東野圭吾

◆◆◆ その他 ◆◆◆

「名門校の本棚」 平林理恵
「心の品格」 リズ山崎
「多忙感」 菅原 洋平
「言語化するための小説思考」 小川 哲

おすすめの本

「書店ガール」 碧野 圭

吉祥寺にあるペガサス書店の副店長理子（生真面目）とその部下亜紀（自由奔放）が、いざこざを繰り返しながら、仕事を通じてお互いを認め合っていくストーリー。書店の入るビルの建て替えが決まり、閉店を阻止するために書店員全員が一丸となって、経費削減、丁寧な接客、目を引く棚づくり、面白いブックフェアを半年間続け、売上目標を達成したのですが、、、。人物描写が細かくリアルで、書店や書店員さんのお仕事の様子が垣間見えて興味深い一冊です。





3月9日は『脈の日』です

後志地域では、生活習慣病に関連する死亡原因のうち、循環器疾患が上位を占めています。予防するには、日々の健康チェックにより危険を早期に発見し治療することが重要です。

心臓には4つの部屋（上の2つが心房、下の2つが心室）があり、洞結節と呼ばれるところから出る電気信号により上下の部屋の筋肉が交互に収縮することで拍動します。この電気信号が乱れると、心房が小刻みに震える心房細動を引き起こし、心臓が全身に血液を送り出す効率が下がると、息切れやむくみ、疲れやすさを引き起こす心不全に進行します。検脈で健康寿命を延ばしましょう！



脈の測り方

1. 片方の手のひらを上に向けます
2. 上に向けた手首の親指側のくぼみに、もう一方の手の指3本を軽く当て、拍動を感じる場所を探します
3. 15秒間の脈拍数を数え、4倍して1分間の脈拍数に換算します

脈拍数：一般的に成人の安静時の脈拍数は、『1分間に60～100回』が基準です。

リズム：『トン・トン・トン』と一定の強さで規則正しいことが正常です

※異常を感じたときには、医療機関を受診しましょう。



倶知安保健所では、3月9日（月）～13日（金）まで、脈の日にちなんだパネル展を開催します。ぜひ足をお運びください。

【問い合わせ】倶知安保健所 企画総務課企画係 TEL0136-23-1952

お問合せ

住民課保健係 ☎ 0136-45-3612

発信★子育て支援情報

ゆうゆうの様子

12月4日、「カラダにやさしいおやつ作り」をテーマに幼児食教室を開催し、野菜のケーキサレや餃子の皮を使ったアップルパイなどを作りました。おうちの冷蔵庫にある食材で簡単に作れるものばかりで、とっても美味しかったです。



真狩村地域子育て支援センター「ゆうゆう」

.....月～金曜日（年末年始、祝日を除く）

・あそびのひろば 午前10時～午後4時

・子育て相談 午前8時45分～午後5時30分

☎0136-45-2181 FAX 0136-45-3528

e-mail sien_yuyu@vill.makkari.lg.jp



12月19日、恒例の保育所クリスマスパーティーに参加しました。サンタさんからプレゼントをもらって、一緒にハイポーズ！



消防署だより ～除雪、落雪に注意！

この時期、雪が多く降り積もり除雪や屋根の雪下ろし作業中にケガ、事故が発生します。また、気温がプラスになり暖かい日は屋根の雪が落ちやすいため、建物の近くを通る際には落雪に注意しましょう。

安全に作業するためにも、以下に注意して除雪、雪下ろしを行ってください。

- ①作業前に側溝などの危険な場所を確認しましょう。
- ②軒下での作業中は屋根からの落雪に注意しましょう。
- ③はしごを使用する場合には接地面を確認ししっかり固定しましょう。
- ④高所での作業は2人以上で行い、命綱等をつけてください。
- ⑤除雪機の詰まりなど確認する際には必ずエンジンを停止しましょう。
- ⑥無理をせずこまめに休憩を取りながら行いましょう。



お問合せ

真狩支署予防係 ☎0136-45-2319



「北方領土の日」特別啓発期間について

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

北海道では、2月7日の「北方領土の日」を中心に1月21日から2月20日の1か月間を特別啓発期間として設定し、1日も早い北方領土問題解決のため、署名運動や啓発活動に取り組んでいます。期間中は役場内に署名コーナーを設けますので、返還要求運動へのご理解とご協力をお願いします。



お問合せ

総務課総務係 ☎0136-45-3610



自衛官を募集します

募集種目	受験資格		受付期間	試験期日
自衛官候補生 (第8回)	採用予定月の1日現在 18歳以上 33歳未満の者		令和8年1月14日 ～2月19日	令和8年3月1日
予備自衛官補	一般	18歳以上 52歳未満の者	令和8年1月22日 ～3月30日	令和8年 4月1日～19日 ※いずれか1日を 指定されます
	技能	18歳以上で国家免許資格等を 有する者（資格により年齢上限 は53歳～55歳未満）		

※詳しくは下記の連絡先までお問い合わせください

お問合せ

倶知安地域事務所 ☎0136-23-3540

お知らせ

詳しくは関係機関に
お問い合わせください

デジタル広報紙

「ほっかいどう」

道では、北海道の魅力や道内各地域の取組を、映像、音声により、わかりやすくお届けするデジタル広報紙を発行しています。このたび新たなコンテンツを公開しました。

「デジタル広報紙「ほっかいどう」 Vol. 2 (令和8年1月) 主なコンテンツ

・特集「あいにきた」が教えてくれる犬猫たちとの幸せな暮らし方(北海道動物愛護センター、愛称「あいにきた」)
・地域情報14(総合) 振興局地域の魅力やイベント等ぜひご覧ください。

デジタル広報誌
「ほっかいどう」



石綿による疾病の

労災補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因だと認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮腫等で亡くなられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にご相談ください。
北海道労働局労働基準部
労災補償課
011・709・2311

後志管内さくらます船釣り ライセンス制の実施について

さくらます資源の保護と適切な漁場利用調整を図るため、後志管内でのさくらますの船釣りにはライセンスが必要となります。

期令和8年3月1日から5月15日までの間、
遊漁船業者、プレジャーボート所有者及び漁業者で期間中、船舶を使用して行う釣漁法による「さくらます」を採捕される方
期日の出から日没まで、1人1日に10尾以内(漁業者除く)
期原則2月2日(月)
期石狩後志海区漁業調整委員会
0136・23・1395

労働基準監督官

採用試験の実施について

令和8年度の労働基準監督官採用試験を次のとおり実施します。

■インターネット受付期間
2月19日(木)～
3月23日(月)

■受験資格
(1)平成8年4月2日～平成17年4月1日生まれの者

真狩駐在所

こたけさんのつぶやき

令和7年 むらの事件簿

窃盗 2件 不法投棄 1件
(窃盗1件、不法投棄1件は検挙済み)
人身事故 2件(前年比-7件)
物件事故 70件(前年比+11件)

最近、駐在所に
「家庭ごみを燃やして処分している」
「動物の糞尿を川に垂れ流している」などの
苦情・要望が多数寄せられています。
心当たりはありませんか？みんなで協力し、
住み良い環境づくりを目指しましょう。

倶知安警察署真狩駐在所 ☎ 45-2110



(2)平成17年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
①大学(短大を除く)を卒業した者及び令和9年3月までに大学を卒業する見込みの者
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者
■第1次試験
期令和8年5月24日(日)
期北海道労働局総務部総務課
人事第一係
011・709・2311
(内線3508)

ご寄附ありがとうございます

(企業版ふるさと納税)

12月26日
株式会社セコマ 様



真狩村まち・ひと・しごと創生事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

人の動き

こんにちはよろしく

真 狩 坂本 雪心^{きよみ}
1/2(泰斗)

真 狩 石村 るみあ
1/15(このみ)

桜 川 黒田 来緋^{らいひ}
1/21(萌)

真 狩 小寺 希空^{のあ}
1/24(翔大)

いつまでもお幸せに



ご冥福をお祈りします

真 狩 大井 良一
12/9(86歳)

緑 岡 乾 アエ子
12/17(80歳)

社 石川 常市
1/20(98歳)

世帯と人口

(1月31日現在)
前月末比

世帯 1,028戸(-6)

人口 1,930人(-2)

(男) 992人(-5)

(女) 938人(+3)

行政への苦情は行政相談委員へ

行政とのパイプ役を務めておりますので、行政に対する苦情や要望、困っていることなどがございましたら、お気軽にご相談ください。

真狩村行政相談委員 遠藤美也子
真狩村字真狩 44 番地 37 (☎ 0136-45-2764)

ご利用ください

ようてい地域消費生活相談窓口

相談専用電話 0136-44-1600

平日 午前8時40分～午後5時15分

悪徳商法や商品の安全性などのご相談に専門相談員が対応します。お気軽にご相談ください。(従来どおり役場総務課総務係でも相談できます。)

しりべし弁護士相談センター

後志地域のみなさんの法律相談をお受けします

2月の相談日程

4日(水)・18日(水)・25日(水)

3月の相談日程

4日(水)・11日(水)・17日(水)・25日(水)

- 事前予約制
- 予約受付 平日午前10時～午後4時
- 電話 0135(62)8373

デイサービスセンター「謹賀新年」



広報まっかりでは、村内の四季や畑の様子などの日常を切り取った写真を募集しています。

【お問合せ・投稿】企画情報課企画情報係

✉ kikaku@vill.makkari.lg.jp

ふるさと文芸

脚本と監督主演全自分

出会う人は皆登場人物

伊藤 有一

ふる里へ何度もかけた携帯に

亡き息子の残り香抱きしめる母

池田 清美

バアちゃんの子供の頃を聞かせてよ

枕並べて孫と語らう

気田 シナ

えさ台に時々カケスが顔を出す

そおつと覗き気分はほっこり

仁司 雅子

新春を寿ぐように硝子窓の

氷の華がきらきらと咲く

筒井 淑子

農作業今は昔と様変わり

農薬撒くもヘリやドローンで

大廣キヨノ

我なりにユーモア交え短歌作り

心も真つ白素直なままに

谷口 安佐子